JISA と(独)情報処理推進機構(IPA)との意見交換会開催される

平成 24 年 11 月 28 日 (水) $11:30\sim13:30$ 、「ゆうぽうと」において標記意見交換会が開催された。

JISA からは、浜口会長(株) NTT データ)、五十嵐副会長(富士通エフ・アイ・ピー(株))、岡本副会長(IT ホールディングス(株))、神山副会長((株) ジャステック)、國井副会長(リコーIT ソリューションズ(株))、島田副会長((株) シーエーシー)、河野副会長・専務理事、荒井常務理事・事務局長、IPA からは藤江理事長、田中理事、仲田理事、田代国際標準センター長、笹岡セキュリティセンター長、田辺情報処理技術者試験センター長、陣山戦略企画部長、三宅総務部長、杉浦ソフトウェア・エンジニアリング・センター副所長が出席された。

会議では、JISAより遠藤政府 CIO に提出した「政府情報システム調達の改善に関する要望」及び「地域連携事業」の2点について説明し、その後、平成24年10月に特許法改正に対応して内容を一新したブックレッツ「SEのための特許入門」等の紹介を行った。

IPAからは、人材育成本部より、CCSF(共通キャリアスキルフレームワーク)、中小ITベンダー人材育成優秀賞、未踏IT人材発掘・育成事業、情報処理技術者試験の応募状況等、国際標準センターからは、文字情報基盤整備事業(IPAmjフォント)、技術参照モデル(TRM)について説明があった。また、セキュリティセンターからは脆弱性体験学習ツール、関係団体と連携した情報セキュリティ対策の向上、ソフトウェア・エンジニアリング・センターからは、ソフトウェア品質監査制度、ソフトウェア産業実態調査への協力依頼、SEC成果の移行等について説明があった。

両団体の報告終了後、文字情報基盤整備事業の成果の普及状況、IT パスポート試験の産業界での活用等について意見交換が行われ、引き続き両団体の連携強化が確認された。

(田原)